

報道各位

新潟市立中央図書館

特別コレクション室展示

「めぐる・つながる 坂口安吾」の開催について（お知らせ）

当館では、標記の企画展を開催いたします。多くの皆様からおいでいただき、展示をご覧いただきたいと考えておりますので、広報活動にご協力くださるようお願いいたします。

記

- 1 事業名 「めぐる・つながる 坂口安吾」
坂口安吾作品を、当時の掲載雑誌を中心に展示。
- 2 開催期間 平成30年7月5日（木）～10月2日（火）
※ほんぼーとの休館日（毎月第1水曜日・第2金曜日）を除く。
- 3 会場 ほんぼーと新潟市立中央図書館
2階特別コレクション室
- 4 その他 詳細は別紙チラシ参照

【問い合わせ先】

ほんぼーと新潟市立中央図書館

サービス第2係 木下・浅妻・木村

電話 025-246-7700 FAX 025-246-7722

■特別コレクション室展示■

坂口 安吾

めづる
つながる



戦前から戦後にかけて活躍した坂口安吾。
今年の3月には単行本・全集に未収録の短編小説『復員』が発掘され、話題になりました。
今回は安吾と関わりのあった人々に着目し、当時の掲載雑誌を中心に展示しました。同時代を駆け抜けた作家たちへの鋭い評論や多くの対談を通じて、安吾の考え方が見えてきます。

【会期】 平成30年7月5日(木)～10月2日(火)

毎月第1水曜日・第2金曜日を除く

【場所】 ほんぽーと新潟市立中央図書館2階 特別コレクション室

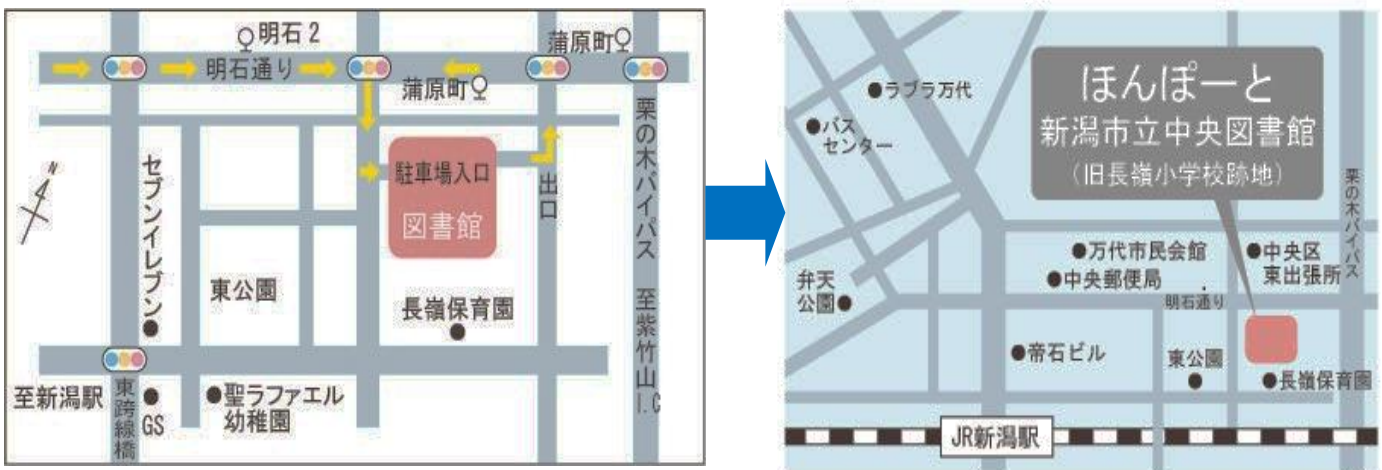
主催 ほんぽーと新潟市立中央図書館

【展示内容】

テーマ	内容
関わりのある文士たち	<ul style="list-style-type: none"> ○ 『大阪の反逆』(織田作之助) ○ 『不良少年とキリスト』(太宰治) ○ 『坂口安吾を悼む』(石川淳) ○ 『小説 坂口安吾』(檀一雄)
安吾による講評	○ 芥川賞選後評
坂口三千代	○ 『クラクラ日記』
坂口安吾 年表と作品	<ul style="list-style-type: none"> ○ 『白痴』生原稿 ○ 『黒谷村』(サイン入り) ○ 『墮落論』 ○ 『桜の森の満開の下』

ほか

【ほんぽーとと中央図書館案内図】



- ◆新潟駅万代口より徒歩 10 分程度 約 700m
- ◆バス： E4 大形線・E8 石山線「蒲原町」下車 徒歩 5 分
E5 牡丹山線・E6 竹尾線（牡丹山・竹尾方面）「明石二丁目」下車 徒歩 3 分
（万代シティ方面）「蒲原町」下車 徒歩 2 分
- 駐車場 ◆100 台
- ◆利用料金 最初の 30 分無料，以降 30 分毎に 100 円
プリペイドカード発行 ※2 千円で 3 千円分の利用可能